

## 平成14年度第3回幹事会報告

平成14年9月17日  
於：星ヶ丘厚生年金病院

### [出席者]

事務局長（小田中徹也）、幹事（山崎捷子、松本純子、林 伴子、森川治美、神田智香子、増田 徹、北川佳代子）

### [報告・協議事項]

事務局（総務・会計）：(1) 会員異動：新会員/西陣病院 機関コード26018 (8/29)、その他、総務より報告。(2) (独立行政法人) 国立女性教育会館より、女性情報国際フォーラム (10/12-13 埼玉県) の開催案内。(3) 近畿地区医学図書館協議会第82回例会 (11/20 大阪市立大医学部) の案内。(4) 日本病院会全国図書研究会 (10/11-12 東京) 時に、事務局長が学術部長と会見。著作権法第31条における病院図書館(室)の位置付けについて、病図協のこれまでの取り組みを説明し、今後の理解と協力を求めた。日本病院会としても関係部門で検討し、前向きに考えていきたいとの返答であった。(5) 会員へ年次統計調査依頼 (9/1)。(6) KK サンメディアより総合目録改訂版作成費見積もり (9/17)。(7) JMLA 第9回医学図書館員研究会・継続教育コース開催案内 (10/9)。11/27-29 大阪大学附属図書館生命科学分館にて。申し込み締め切り：10/21 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jmla/event/> に詳細案内。(8) 会計中間報告：若干の会員が年会費未納との報告。第99回研修会関連の支出については再調査。

研修部：第99回研修会「サマーセミナー2002」(9/6-7 キャンパスプラザ京都) 報告。参加者40名。企画と内容は好評だった。第16回勉強会(7/27 京都南病院) 参加者11名、第17回研修会(8/14) 参加者15名の報告。第100回研修会は、2003年1月24日に大阪労災病院で開催予定。100回を記念し、第1回研修会を「再現」する企画で開催することにした。

会誌編集部：22巻3号の発行経過、22巻4号の編集経過が報告された。4号については、第99

回研修会「サマーセミナー2002」を特集記事で紹介。編集部内在庫所蔵状況の報告。編集部内に異動があり、森川編集部長は10月より院内配置換えになること、また、新たに佐藤典子氏の入部が報告された。次期編集部長の人選も含め、編集部体制の補強について幹事会に要望が出された。幹事会で検討の結果、各事業部活動への会員の協力を積極的に図ることにした。また、次期編集部長には、年度末までは森川治美氏に留任してもらい、新年度からは増田徹氏に願うことにした。

統計調査部：今年度の年次統計調査依頼 (9/1) の結果、70会員から提出された。昨年度より改善しているが、集計時期は少し延ばし、年度内の報告書作成を図ることにした。

目録編集部：KK サンメディアより総合目録改訂版作成費見積りを基に、発行形態を検討した。その結果、Web と CD-ROM の双方で作成、Web 版を毎年更新し、冊子体現行版は廃止する案が出された。しかし、担当幹事が欠席のため、KK サンメディアとの交渉の他、具体的な最終決定は今後の課題とすることにした。

### [協議・決定事項]

#### 1. 病図協所蔵資料のレンタル倉庫への移転について

当日午前中は、星ヶ丘厚生年金病院に委託保管していた病図協所蔵資料を幹事等10名で整理し、移転の準備作業をおこなった。その結果、ダンボール箱6箱分をレンタル倉庫で保管し、17箱分を廃棄処分にする事になった。また、会誌や目録在庫の当座の必要分は事務局、各担当部でそれぞれ保管することにした。その他、保管要項や保管資料の明細については、後日、会員へ案内することにした。

#### 2. 次期会長候補について

現会長に事務局長が相談した上で、年度末の役員会で推戴・選出することにした。

#### 3. 次回第4回幹事会について

平成15年1月下旬で候補日を探ることにした。